

第6回北海道国有林森林・林業技術協議会 現地検討会の開催

日 時：平成 28 年 1 月 13 日（水）

場 所：森林総合研究所林木育種センター北海道育種場（江別市文京台）

出席者：北海道森林管理局、林木育種センター北海道育種場、森林整備センター札幌水源林事務所、北海道支所（計 33 名）

内 容：

この協議会は、北海道地域における技術開発及び試験研究に関する情報の交換・成果の普及等を目的として平成 22 年度に発足したものです。今回は、北海道育種場を会場に開催されました。同育種場はトドマツ、カラマツといった北海道の主要造林樹種などを対象に優れた形質を持つ品種の開発や育成、効果的な着果促進や育苗技術開発等の事業を行っています。また、場内には多様な遺伝資源を保存するため、今回視察した約 7.5ha の遺伝資源保存園だけでも、針葉樹 158 種 975 系統、広葉樹 80 種 254 系統の樹木が植えられており、得がたいコレクションとなっています。

今回の協議会ではそれぞれの研究開発の現状や保存している樹木の意義について、担当者より説明を受けながら構内の見学を行いつつ、議論を行いました。再造林の活性化に伴い、高品質な苗を短期間で出荷する需要の高まりもあり、時宜にかなった催しとなりました。

